

11 / 1日でたくさん体験できました

12 町民交流フェスタ

町民交流フェスタが11月12日（日）にゆめつくるで開催されました。

レザークラフトづくりやのし袋の書き方など、様々な体験を行うことができ、参加者は各体験コーナーを次々と回っていました。

図書館ミニミニフェスタも同時に開催され、毎年大人気のこども人形劇では「はらぺこあおむし」などが披露されると観覧したこども達から大きな笑い声があがり、大変賑わいました。



11 / 冬の交通安全に備えて

13 夜高パトロール隊出動式

夜高パトロール隊（石田隆広総隊長）が冬の交通安全運動週間（11月13日～22日）初日の11月13日（月）出動式をゆめつくる駐車場で行いました。

出動式には、夜高パトロール隊員や市内第5地区のぬまたっ子サポーターが集まり、石田総隊長は「いよいよ本格的な冬が始まります、歳末・年始など事故のないよう協力して見守っていきましょう」と挨拶がありました。

その後、深川警察署沼田警察庁舎の職員から冬の交通安全に関する注意点などが話され、隊員らはそれぞれの場所へ移動し、子ども達の安心安全な通学のため、交差点など見回りました。



11 / おにぎりやドン菓子づくりを体験

16 いただきファーム

J A 北いぶき青年部沼田支部（中村敏光部長）が主催する「いただきファーム」が11月16日（木）沼田小学校で行われました。

いただきファームは、小学校の児童に食べ物の大切さや食に興味をもってもらうことを目的に行っています。

全児童が班ごとに分かれ、ドン菓子づくりではドン菓子ができる際になる大きな音に驚いていましたが、自分好みの味付けをしたり、おにぎり作り体験では、綺麗な形に握ることができず苦戦していましたが、好きな具材を混ぜ、思い思いにおにぎりを握るなど楽しんでいました。

参加した児童は「好きな味でドン菓子やおにぎりが作れて良かった。全学年で班ごとに協力することができて楽しかった」と話していました。



11/16 「介護」の魅力学ぶ 16 介護の学び教室

介護について学ぶ機会をつくり、理解を深める「介護の学び教室」が、11月16日（木）町の福祉施設などに助言をいただいている介護アドバイザーの青山幸広氏を講師にお招きし、沼田中学校3年生を対象に授業を行っていただきました。

青山氏から介護について講義があったあと実際に生徒たちと介護の必要な方に力をあまり使わずに椅子や車いすに座ってもらう技術などを学び、介護の重要性を学びました。



11/17 子どもたちの様子を参観 17 地域参観日

地域の方が児童たちの学校での様子を参観することができる地域参観日が11月17日（金）沼田小学校の3、4時間目の授業で行われました。

電子黒板や1人1台に配布されているタブレット端末を活用した授業や、小学2年生はALT（外国語指導助手）による授業で楽しく英語を学んでいたほか、小学5年生を対象に人権擁護委員による人権教室も行われ、「いじめと戦おう！」という題材で映像を見ながらいじめについて考えました。

また体育館では、町内スポーツクラブ「一般社団法人 N-link.」がコーディネーショントレーニングや跳び箱などを行い、児童たちは跳び箱の高い段を飛ぶことができると先生と喜び合っていました。



11/17 長年の商工業の振興に感謝 17 令和5年度沼田町優良従業員表彰

沼田町商工会（吉住淳男会長）主催の優良従業員表彰式が11月17日（金）観光情報プラザで執り行われ、2事業所から8名が表彰されました。

吉住会長は「表彰される皆様の長年の勤務に敬意を表します。今後も沼田町の振興・発展にご尽力していただきたい。」と述べられ、受賞者に表彰状と記念品が贈られました。

また岩寺木材産業(株)に30年以上勤務されている栗栖義則さんは沼田町長表彰を受賞し、「吉住会長からの激励や横山町長、小峯議長から祝辞を励みに、受賞者一同今後も努力し企業、町の発展に協力できるよう頑張っていきます」と謝辞を述べられました。



11/ 「ゼロカーボン」を知るきっかけに 21 ゼロカーボンポスターコンクール表彰式

町が主催した「ゼロカーボンポスターコンクール」の表彰が11月21日（火）行われました。

沼田町は「ゼロカーボン宣言」を表明しており、環境教育の一環として中学生にゼロカーボンに対する認識や活動について考えるきっかけを作ることを目的に開催されました。

審査会で選ばれたポスターの部9点が表彰され、横山町長は「ゼロカーボンについて難しく考えるのではなく、自分たちができることから地球環境に優しい活動を取り組んでいきましょう」と話され、賞状を手渡されました。



12/ 目指せ、優勝！ 2 沼田町教育長杯小学生バレーボール大会

令和5年度沼田町教育長杯争奪小学生バレーボール大会が12月2日（土）、3日（日）の2日間、町民体育館で開催され、本町からは沼田リトルポプラが出場しました。

1日目は5年生大会、2日目は6年生大会と2日間に分かれて開催され、5年生大会では準優勝、6年生大会では見事優勝に輝きました。両日ともに白熱した試合が繰り広げられ、子ども達や保護者から大きな声援が送られていました。



12/ 初開催が沼田町で！ 3 北海道・東北ブロックベンチプレス選手権大会

第1回北海道・東北ブロックベンチプレス選手権大会がアクセスのしやすさから12月3日（日）に町民会館にて初開催されました。

日本記録が正式に認められる大会で、沼田町からは6名の選手が参加し、年代別部門で松尾泰希さんが53kg級、馬狩柊斗さんが59kg級、浜谷隆司さんが66kg級、馬狩良光さんが83kg級でそれぞれ見事優勝しました。



12 / 安心・安全な除雪体制へ

5 除雪マナー講習会

町内で除排雪作業を行っている事業者を対象に12月5日(火)除雪マナー講習会を開催しました。

講習会では、各事業所から12名が参加され、役場担当職員から除雪作業を安全に行うためのルールの確認や、町内に数か所ある排雪用雪捨て場の位置などを説明し、参加した事業者は、本格化する降雪に備え、事故のない安全な除雪実施のため、資料を見ながら除雪マナーを再確認していました。



感謝 廣野勝利氏から寄附をいただきました

今年、創業70周年を迎えたヒロノ株式会社(深川市)の廣野勝利代表取締役から、11月20日(月)沼田町へご寄附をいただきました。

廣野氏は、「沼田町は創業地であり心のふるさとです。どうか町の役に立ててほしい。」と横山町長に手渡され、横山町長は「町のために大切に使用させていただきます。」と感謝の意を述べました。



コーミ北のほたるファクトリー(株)から 沼田の加工用トマトを使った新製品が発売されました。

沼田産の加工用トマトを使用したトマトジュースやトマトケチャップなどの製品は、ご好評をいただき特産品としてご利用いただいておりますが、新たにパスタソース(220g瓶)・トマトピューレ(220g瓶)が新製品としてラインナップされました。

パスタソースはトマト&ガーリック・アラビアータ・アンチョビ&オリーブオイルの3種類の味をパスタに合わせるだけで美味しくお召し上がりになれます。

また、トマトピューレはトマトソースやスープの材料にお使いいただいたり、調味料としてもご利用いただけます。

町内小売店にて販売しておりますので是非お召し上がりください。

